

動画付きパワーポイントの作成方法(Windows 版)

事前の確認項目

音声マイク

PowerPoint を開く前にマイク レベルが上がっているか確認

画面左下のボタンを右クリック→システムを選択

表示された画面の左側のサウンドをクリック

マスター音量を上げ、マイクのデバイスを確認し、マイクのテストを行う



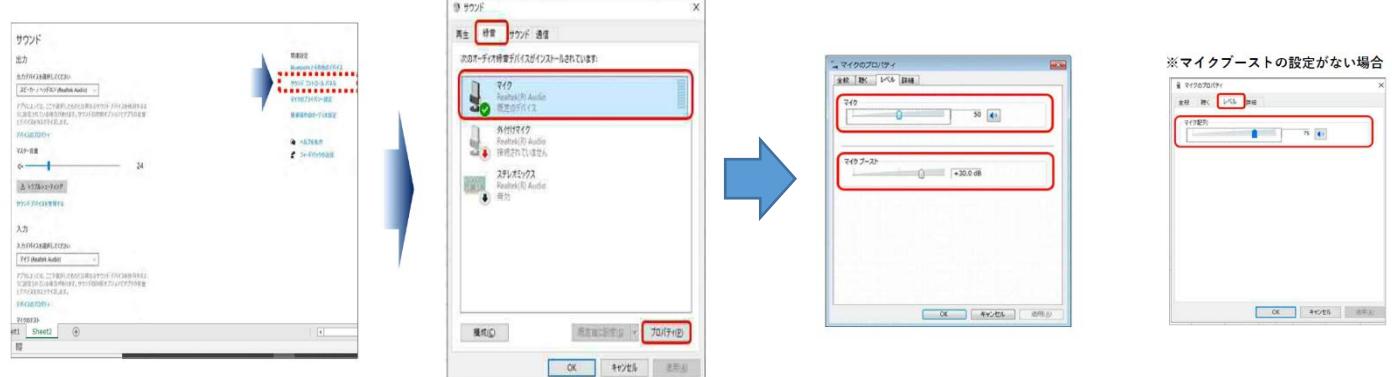
画面左側のサウンドコントロールパネルをクリック

録音タブ→表示されたマイクを選択

プロパティをクリック→レベルタブ→マイク音量を 50 以上

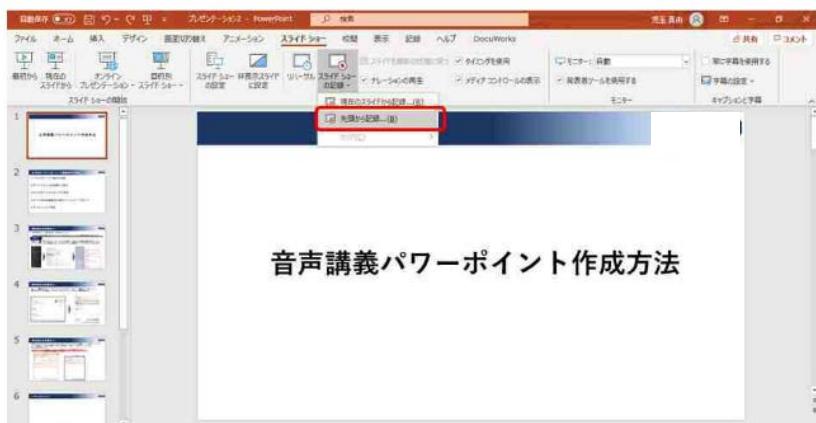
マイクブーストのレベルを大きめに設定しOKをクリック

※マイクブーストの数値を上げすぎると音が割れてしまう場合があります

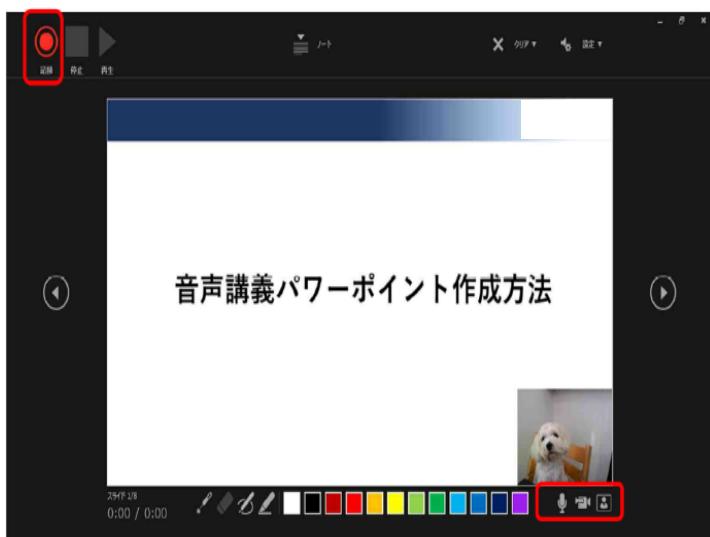


音声・動画を入力

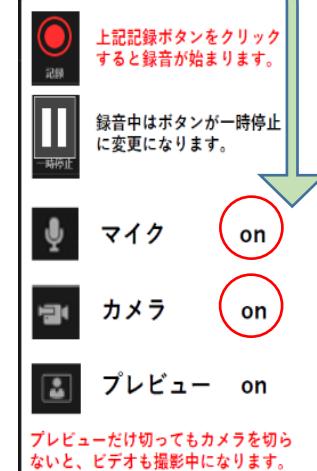
プレゼンテーション(パワーント)ファイルを開く
スライドショー→スライドショー記録→先頭から記録をクリック



スライドショーの記録画面に切り替わる
右下のアイコンでマイクとカメラのON/OFFをクリックして設定
※今回は動画付きで音声入力をお願いします

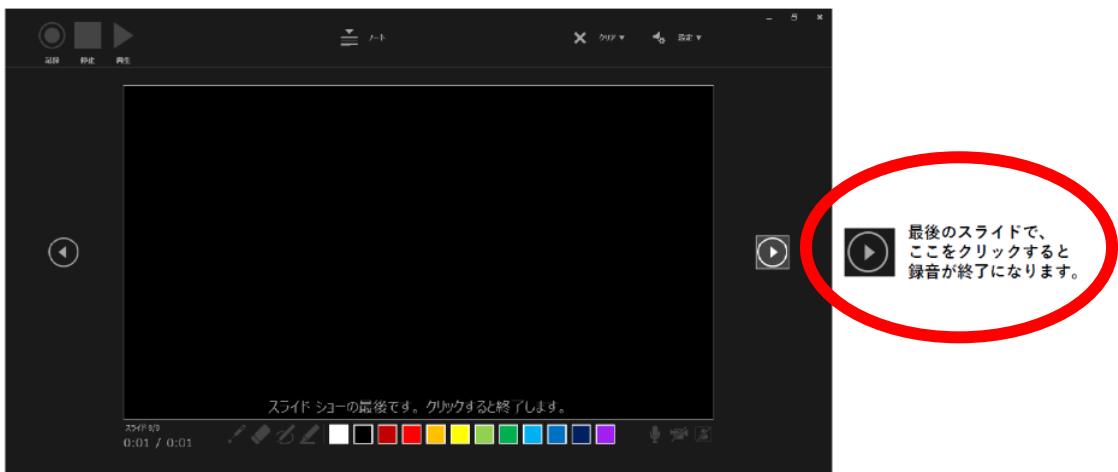


どちらもONでお願いします



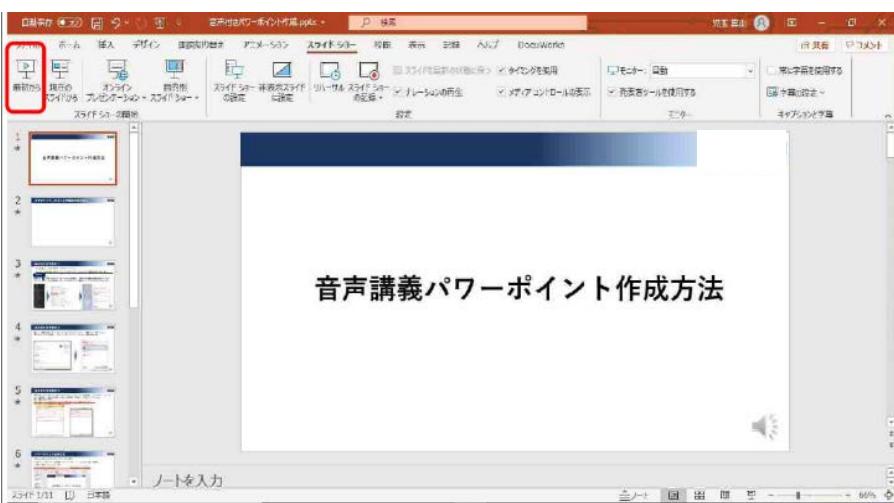
録画・録音終了

スライドショーが終了するとナレーションも終了し、元の画面に戻る



確認方法

元の画面に戻ったら
スライドショーのタブ→最初から をクリック
内容を確認する



編集方法

修正したいスライドを表示

スライドショーのタブ→スライドショーの記録→現在のスライドショーから記録

録画・録音し直せば自動的に上書きされる

終了後は次のスライドに進まず[Esc]キーを押して終了



ビデオ作成

ファイル→エクスポート→ビデオの作成

サイズ→インターネット品質(720 p)推奨

[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

※各スライドの所要時間は無視でOK

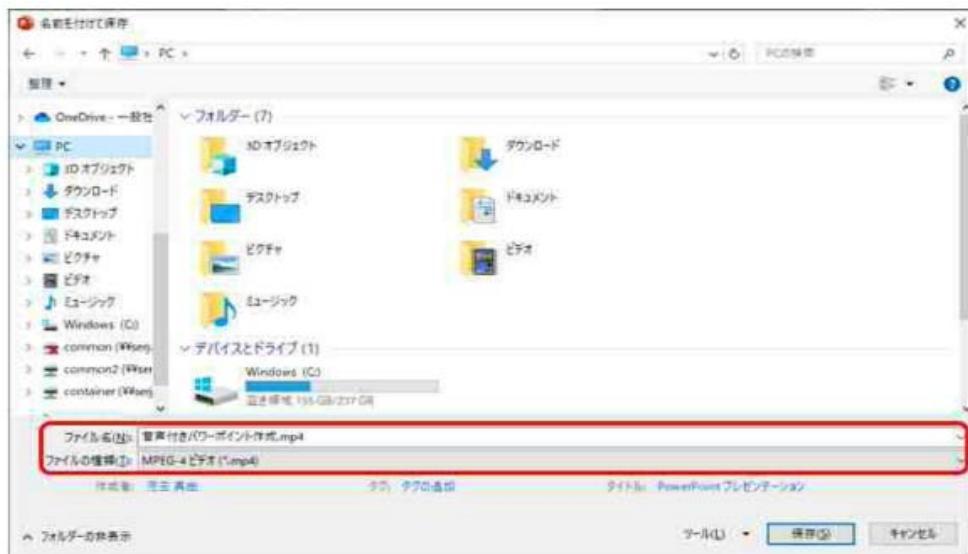
[ビデオの作成]をクリック



ビデオの保存

[名前を付けて保存]

保存前にファイルの種類が MPEG-4 ビデオ(mp4)になっていることを確認



これで完成です！